

「子供が学ぶ」授業

づくり

シート

～拡散と収束～

須田小学校

◆「子供が学ぶ姿」

子供が学んでいる時、様々な考えが発信されます（発言、うなずき、ノートなど）

これを教師がキャッチして、整理して再び子供たちに返します。

子供は、自分の考えに付け加えたり、新たな考えを思い付いたりすることで、考えをより深めていきます。

◆教師の役割～日常的な4つの役割

日常の授業の積み重ねで、子供が学ぶ姿に近付くために、次の3つのことを、須田小学校では取り組んでいます。

- ① 授業で考えること（学習課題）のしかけ
- ② 子供から様々な考えを引き出すしかけ
- ③ 様々な考えを整理するしかけ
- ④ 自分の学びをまとめるしかけ

学習課題のしかけ **?**を感じる

◆子供が、学習のめあてをもつ

例) このお話の主人公は？ (Who) 【国語】

例) ひき算をぱっとするには？ (How) 【算数】

例) テーマに合うふしを作ろう (How) 【音楽】



【私のしかけ】

◎今日の学習課題は？

- 意見は1つでも、理由は多様！
- 理由は1つでも、意見は多様！

拡散のしかけ

※例) は授業参観等から

◆子供から、様々な考えを引き出す

例) 登場人物の気持ちを考える【国語】

- 文章から根拠になるところを見付ける（気持ちを考えて読んでみる）

例) 問題の絵から様々なお話を作る【算数】

- ひき算に対するイメージを広げる

例) グループでふし作りをする【音楽】

- 基本となるふしを組み合わせる作品作り

※ホワイトボードの活用、グループ対話 等



【私のしかけ】

収束のしかけ

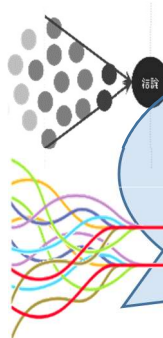
◆子供の考えを、整理する視点を示す

例) この話の主人公は、どっち？ (Whitch)

- 主人公の作品全体を通じた気持ちの変化から、主題をつかむ【国語】

例) ひき算のお話を作る（答え探し）をするための方法（指計算、おはじき等）で、ぱっと答えを出せるのは？ (How)

例) 作品のテーマ（4年1組）に合うようにするためには？ (How) 【音楽】



- 1つの考えに収束！
- 2つに収束！
- 1つの作品に合体！でも、理由は多様！

【私のしかけ】

まとめのしかけ **型**でまとめる

◆子供が、学習課題についてまとめる

例) 今日の学習のめあて◎をまとめよう

- 黒板に書いてあること（自分や他の考え）を理由に入れてまとめる



【私のしかけ】

◆学習課題のまとめは？